

2026年1月15日

日本ケミファ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町二丁目2番3号

TEL:03-3863-1211(代表) / FAX:03-3864-5940

δオピオイド受容体作動薬 NC-2800 のうつ病患者を対象とした フェーズⅡa 臨床試験症例登録開始に関するお知らせ

日本ケミファ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:山口 一城)は、新規抗うつ・抗不安薬候補化合物 NC-2800 において、うつ病患者を対象としたフェーズⅡa 臨床試験の第1症例が登録されたとの報告を、治験参加施設より受けましたので、お知らせします。

NC-2800 は、2018年1月に国立研究開発法人日本医療研究開発機構(以下「AMED」)の医療研究開発革新基盤創成事業(以下「CiCLE」)に採択された研究開発課題「オピオイドδ受容体活性化を機序とする画期的情動調節薬の開発」の対象化合物です。AMEDの支援のもと、日本ケミファが代表機関として研究開発を進めており、住友ファーマ株式会社と共同研究開発契約およびオプション契約を締結しています。δオピオイド受容体をターゲットとし、モノアミン仮説を基にした既存薬とは異なる作用機序を介して情動を調節し、安全性と有効性のバランスに優れていることが示唆されています。

本フェーズⅡa 臨床試験は、日本国内にある27施設において、うつ病患者を対象に、NC-2800 連続投与時の有効性および安全性を、プラセボを対照とした二重盲検比較試験で検討します。

日本ケミファ株式会社は、日本発の画期的新薬として期待される本剤の開発を推進し、一日も早く世界中の患者さんに届けられるよう努めるとともに、まだ十分な治療薬がない病気に苦しむ患者さんのために、これからも画期的新薬の開発を目指した創薬テーマに積極的にチャレンジしていきます。

以上